

WEED THE PEOPLE



大麻が救う いのちの物語

特別企画

「医療大麻の臨床効果を探る」

映画『WEED THE PEOPLE
大麻が救う命の物語』から

第1部 映画『WEED THE PEOPLE』上映

第2部 トークセッション

*講演

『WEED THE PEOPLE』の意義

正高佑志(医師、Green Zone Japan理事)

*パネルディスカッション

「医療大麻を巡る状況」

林真一郎(薬剤師、東邦大学薬学部客員講師)

正高佑志(医師、Green Zone Japan理事)



2019年4月14日(日) 13:30~16:45 (13:00開場)

会場 ワイム貸会議室お茶の水 room B

東京都千代田区神田駿河台2-1-20
お茶の水ユニオンビル4F (裏面の地図もご覧ください)

参加費 会員 2,500円 一般 3,500円

第1部 上映作品『WEED THE PEOPLE』について

カンナビス(大麻草) は世界で最も広く使用されている薬物であり、近年まで世界的に法規制の対象でした。しかし、科学の進歩によりその有用性が「再発見」されて以降、世界中で大麻の医療利用は解禁されつつあり、研究や使用が盛んに行われています。

二人に一人ががんになる今日、大麻のがんに対する効果には注目が集まっています。これまでに行われた臨床試験で、抗がん剤の使用に伴う副作用や、食欲不振などの症状を大麻草が緩和することが示されていますが、大麻のがんに対する効用はそれだけに留まりません。大麻草に含まれる THC や CBD には、試験管内でがん細胞をアポトーシス(細胞死)に誘導する作用があることが報告されており、これまでもカンナビスによって腫瘍が縮小したという多くの症例報告が寄せられています。

WEED THE PEOPLE は、医療大麻を用いてがんと向き合う子ども達の姿を描いたドキュメンタリー映画です。本作には、幼くして脳、腎臓、骨や筋肉の悪性腫瘍を患う5人の子どもたちが登場します。現在の標準治療では治癒が困難な状況で、家族が希望を託したのは禁じられた雑草(Weed)でした。

患者と家族、それをサポートする医療従事者達の視点を通じて、私達は医療大麻を巡る最前線の光景、そして医療産業の姿を目の当たりにすることになります。今日のカンナビノイド医療をリードする面々のインタビューにより、事前知識のない方にも最適な内容となっています。



はたして子どもたちのがんは治るのか？ あなた自身の目で確かめてください。



MANGURAMA & BOB FILMS 制作：リッキー・レイク 監督：アビー・エプスタイン



日時：2019年4月14日(日) 13:30~16:45

場所：ワイム貸会議室お茶の水 room B
東京都千代田区神田駿河台2-1-20 お茶の水ユニオンビル4F

参加費：会員 2,500円 一般 3,500円

お申込：ho-kanto@tg.rim.or.jp (または FAX 03-5572-8219)

1. 必要事項(1氏名、2住所、3電話、4E-mail、5会員か一般かの種別)を記入の上、ho-kanto@tg.rim.or.jp へお申込下さい(締切:4/5(金)) *当日のみ080-5484-8008
2. 申込受理メールが到着後、1週間以内に参加費をお振込み下さい。(1週間以内に連絡がない場合はお問い合わせ下さい)

三菱UFJ銀行 西新宿支店(普通)0057567
特定非営利活動法人日本ホリスティック医学協会

3. お振込み後、受付完了となります。お振込み後の参加費はご返却できませんので代理受講でご対応をお願い致します。



中央線・総武線「御茶ノ水」駅 御茶ノ水橋口 徒歩2分
東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅 2番出口 徒歩3分
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B1番出口 徒歩4分

エクセルシオールカフェがあるビル(お茶の水ユニオンビル)が「ワイム貸会議室お茶の水」です。(ビルの円柱と歩道の赤い消火栓に看板がございます)

入口は手前の路地に入り、奥右手に見える三角屋根のところになります。エレベーターで4階までおいでください。